

令和2年度

地域住民の生活に必要な移動・外出支援について考えるフォーラム

～制度の動向と実践事例を学ぶ～ 開催要項

1. 目的

高齢者や障がい者等が地域において安心した生活を送るため、買い物や通院など移動・外出のための交通手段の確保は喫緊の課題としてますます顕在化しています。そうした課題に対応するため、地域における移動・外出支援サービスの体制整備が必要であり、その実施主体として活動する市町村や市町村社協、民間企業、NPO法人、ボランティア団体などには道路運送法等の制度に対するより一層の理解が求められています。また、特に今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に考慮する活動も求められています。

本フォーラムでは、移動・外出支援サービス関係者を対象とし、移動・外出支援に関する制度理解を深め、実践事例を学ぶことで、地域におけるサービスのあり方について考えます。

2. 主催 群馬県社会福祉協議会 群馬県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会

3. 共催 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク

4. 後援 群馬県（予定）

5. 日時 令和3年1月8日（金）13：30～16：10（受付13：00～）

6. 会場 前橋市総合福祉会館 2階 多目的ホール（前橋市日吉町2-17-10）

7. 対象 福祉有償運送登録事業所 市町村行政担当者 市町村社会福祉協議会担当者
社会福祉法人 移動支援団体 その他 移動・外出支援サービスに関心のある方

8. 日程・内容（予定）

13:00～13:30 受付

13:30～13:40 開会・オリエンテーション

13:40～14:50 基調説明「移動・外出支援に関する制度の動向と実践事例」

講師 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク

副理事長 河崎 民子氏

14:50～15:00 休憩

15:00～16:00 移動・外出支援活動報告

〔館林市〕

「福祉有償運送と買い物支援活動」

報告者 特定非営利活動法人お互いさまネットワーク

〔伊勢崎市〕

「地域支え合い車両貸出事業」報告者 社会福祉法人伊勢崎市社会福祉協議会

地域づくり担当課長 行方 実由記氏

「公益的取り組みにおける買物支援」

報告者 社会福祉法人植竹会 特別養護老人ホームゆたか 副管理者 島田 幸治氏

16:00～16:10 質疑応答・講師コメント

9. 定員 200名

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、ソーシャルディスタンスの確保に努めます。

10. 参加費 無料

11. その他

- ・フォーラムへのお申し込みの際し、いただきました個人情報は、本研修会の運営にのみ使用します。
- ・ご出席の方は、受付において検温いたします。各自、手洗いの徹底、マスク着用等にご協力ください。
- ・当日、熱が37.5度以上ある場合は、参加をお控えください。また、平熱より高い場合や、少しでも体調不良の方につきましても、参加をお控えください。

12. 申込方法

参加希望者は、別紙参加申込書を令和2年12月18日（金）までに群馬県社会福祉協議会あてFAXにてお申し込みください。（定員の都合でご参加いただけない場合や調整が必要な場合のみ、連絡いたします。）

13. 申込先・問い合わせ先

群馬県社会福祉協議会地域福祉課（担当：倉賀野）

〒371-8525 前橋市新前橋町 13-12 TEL027-255-6226/FAX027-255-6173

★住民参加型在宅福祉サービスとは

住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、介護保険などの制度の枠だけにとらわれることなく、住民自身が担い手となり、助け合いの気持ちを基本に育児・介護や家事などのサービスを行う活動です。

★住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会とは

住民参加型在宅福祉サービスを提供するNPO法人などにより構成され、課題の解決を図るための情報交換や研修等を行い、会員の資質向上を図っています。

★特定非営利活動法人全国移動サービスネットワークとは

移動サービスを提供している市民活動団体等が、全国的に連携して共通の問題解決を図り、いつでも、誰でもどこでも出かけることのできる社会の実現を目的に発足しました。「移動の権利」が全ての人に平等に保障される交通システムのあり方を全国の移動サービス団体による実践の中から提言するとともに、行政や公共交通機関など移動の自由な社会を目指す多くの関係者と協働しながら、各地で発生する移動の問題に取り組んでいます。

ホームページ <http://www.zenkoku-ido.net/index>



赤い羽根共同募金の配分金で実施します。